

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成31年3月31日
南信州地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	7	課題区分	C		
実施機関	南信州地域振興局			担当課	農地整備課
事業名	南信州農業資産魅力発信事業			電話	0265-53-0417
				E-mail	minamichi-nochi@pref.nagano.lg.jp
事業の概要	目的 (目指す姿)	飯田下伊那地域の代表的な農業水利施設「竜西一貫水路」について、農業資産のみならず観光資産としての側面からスポットを当て、地域の農業用水の歴史や役割を多くの来訪者に知ってもらう機会を促すため周辺整備を行う。			
	現状と課題	「竜西一貫水路」の農業用水施設である毛賀沢水路橋は、コンクリート造のアーチ橋で、その造形美と渓谷を跨ぐ立地が相まって優れた景観を形成している。また、県史跡である鈴岡城址と松尾城址を結ぶ遊歩道としての機能も持ち、橋梁上部は来訪者が通行できるよう整備されている。 しかし、周辺は竹林が生い茂るなどして橋が見渡せない暗い景観となっているため、来訪者も少なく観光資産としての資質を生かし切れていない。			
概要	内容 (変更後の内容)	(1)整備 竹林が生い茂り、橋が見渡せない暗い景観となっているため、竹林の間伐整理を行うとともにチップ化し周辺部へ散布することにより景観形成を図る。また、案内看板等を整備し、来訪者が訪れやすいよう周辺環境の整備を行う。 (2)観光への活用 商工観光課が企画しているJR飯田線秘境駅号などで行う観光誘客イベントと連携して情報発信(チラシの配布など)を行う。また、地域振興局のホームページを活用した情報発信を行う。			
	事業期間	平成30年4月13日 ~ 平成30年12月5日			
等	成果目標 (成果指標)	松尾鈴岡公園の来訪者を鈴岡城址と松尾城址を結ぶ毛賀沢水路橋に誘導し、両史跡を併せて知る機会とともに、飯田下伊那地域の代表的な農業水利施設「竜西一貫水路」について、その役割や歴史を多くの来訪者や地域の小学生などに、気軽に知ってもらう学習の場として提供できる。			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	竹林伐採	一式	402,192		
	案内看板設置	1基(1200×900)	87,686		
	合 計		489,878		
事業実績・成果	事業実績		事業の成果		評価
	○JR飯田線秘境駅号の利用者等に農業資産のPRを実施(H30.4.13、H30.7.20) ○竹林伐採(H30.10.6~12) ○伐採竹破砕(直営施工)(H30.10.10~11) ○案内看板製作・設置(H30.9.15~12.5)		○JR飯田線秘境駅号の利用者へのPRにおいて、農業用の施設が観光地化していることなどの説明を通じて、農業資産が身近にあることを理解していただいた。 ○建設当時の写真を案内看板に掲載することにより、水路橋としては珍しいコンクリート製のアーチ橋というだけでなく、歴史的価値を学ぶことができる。		<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下
今後の方向性	○今年度行ったJR飯田線秘境駅号を通じたPR活動において、農業資産を掲載したパンフレットが好評であったため、31年度以降も機会を捉えて実施していきたい。				